

コテンこてんに アヴァンギャルドな古典

～古典の日によせて～



辰巳満次郎

常磐津文字兵衛



勝美巴湖

能楽と邦楽と日本舞踊の時に密接で時に遠い関係。

大曲「山姥」をテーマに相違点や共通点を探り出し、

古典と呼ばれるものが如何にアヴァンギャルドに創りだされた結果なのか、

楽しく分かり易くお見せします。是非、古典との密接な一夜を・・・。

11/1(水) 18:30～19:30 (18:00 開場)

◆出演 辰巳満次郎, 常磐津文字兵衛, 勝美巴湖

◆主催 文化庁/霞が関コモンゲート管理組合/
新日鉄興和不動産株式会社

◆入場無料(事前申込不要)

◆場所 霞が関コモンゲート 東館2階共用ロビー
東京都千代田区霞が関3-2-2

◆お問合せ先 文化庁 長官官房政策課 文化広報・地域連携室
TEL 03-5253-4111 内線(2810)

霞が関コモンゲート
東館2階共用ロビー



震災復興支援
イベント

霞が関から

文化力
POWER OF
CULTURE

辰巳満次郎

シテ方宝生流能楽師。東京都目黒区在住。神戸市生田区（現中央区）生まれ。

東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。

全国で公演や実技指導を行う他に、学校教育現場や社会人講座にも能楽の体験型ワークショップ講座を行い、その講座回数は650回を超える。

また、平成23年度・24年度に文化庁文化交流使に任命されるなど、18都市の海外公演や日本文化紹介にも参加・プロデュースする。

そのほか伝統的な手法による違和感のない新作活動にも度々参画し、「マクベス」「オセロ」「散尊」「六条」「道頓」などの新作能、オペラ能「保元物語」ベルリン公演、歌劇などの演出・主演をする。

2001年重要無形文化財総合指定の認定を受ける。2005年度大阪文化祭賞奨励賞受賞。

公益社団法人能楽協会の伝統音楽推進事業担当。公益社団法人宝生会理事。

公益財団法人友愛会副理事長。MOA美術館能楽堂演能委員。

宝生主宰。

常磐津文字兵衛

1977年常磐津 紫弘（ときわず しこう）の流名を受ける。1984年東京藝術大学音楽学部卒業。

1994年より東京藝術大学非常勤講師。1995年歌舞伎立三味線。1996年五世常磐津文字兵衛を襲名。2004年国立劇場特別賞。2008年文化庁文化交流使。2010年第66回日本藝術院賞。2012年重要無形文化財「常磐津節」総合認定保持者。2014年紫綬褒章受章。

作曲家として西洋楽器を含む器楽曲、声楽曲など多様な作品も創作している。

勝美巴湖

勝美流。昭和40年生。勝美流初代家元勝美延三の長女。兄は二代目家元勝美伊三次。

昭和53年に勝美巴湖の名を許され、同60年に師範免許取得。

父及び九代目坂東三津五郎ほかに師事。

上智大学文学部国文学科卒業（国語学専攻）。ロンドン大学 大学院修士（舞台芸術教育専攻）。「舞台芸術教育」の修士号を取得。

平成18年に文化庁文化交流使の指名を受け、英国で日本舞踊教授に従事。

1992年（社）日本舞踊協会主催「新春舞踊大会」にて大会賞受賞。1994年同会にて大会賞受賞。1995年同会にて大会賞並びに会長賞受賞。